

\*\*\*\*\*  
\*\*  
\*\* ◆◆ Systemwalker Centric Manager V13.2.0 ◆◆ \*\*  
\*\* ◆◆ デザインシート(2007年9月版) 説明書 ◆◆ \*\*  
\*\* ◆◆ - Systemwalker Centric Managerの設定値一覧 - ◆◆ \*\*  
\*\* ◆◆ \*\*  
\*\*\*\*\*

## ■商標について

Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。  
Systemwalkerは、富士通株式会社の登録商標です。  
Sun、Solarisは、米国における米国Sun Microsystems, Inc.の米国、その他における登録商標です。  
Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
Red Hat、RPMおよびRed Hatをベースとしたすべての商標とロゴは、Red Hat, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
そのほか、本書に記載されている会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。  
本文中の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

### 1. 本デザインシートについて(必ずお読みください)

本デザインシートのご使用にあたっては、下記のご使用条件をお守りください。  
・本デザインシートに関するいかなる著作権表記も変更できません。  
・本デザインシートの適用により損害が発生した場合、弊社は損害賠償等の責任を負いません。

### 2. 本デザインシートの適用条件

#### 2.1 Systemwalkerの対応バージョン

Windows版  
Systemwalker Centric Manager V13.2.0  
Windows for Itanium版  
Systemwalker Centric Manager V13.2.0  
Solaris版  
Systemwalker Centric Manager V13.2.0  
Linux版  
Systemwalker Centric Manager V13.2.0  
Linux for Itanium版  
Systemwalker Centric Manager V13.2.0  
AIX版  
Systemwalker Centric Manager V13.2.0  
HP-UX版  
Systemwalker Centric Manager V13.2.0

#### 2.2 Microsoft (R) Excelの対応バージョン

Microsoft (R) Excel 2000 SR-1 (SP3)  
Microsoft (R) Excel 2002 (SP3)  
Microsoft (R) Office Excel 2003 (SP1)  
Microsoft (R) Office Excel 2007 (32ビット版)

### 3. 本デザインシートの使用方法

#### 3.1 デザインシートの概要

本デザインシートは、Systemwalker Centric Managerで設定するパラメータ(設定値)の一覧です。

ネットワーク管理・システム監視・スクリプト制御・アプリケーション管理・性能監視・サーバ操作制御・監査ログ管理のデザインシートには、運用管理サーバで実行するポリシー情報移出コマンドにより出力される定義情報を、Microsoft (R) Excel形式のデザインシートに反映する機能があります。

## 3.2 使用方法

Systemwalker Centric Managerの定義情報をデザインシートに反映させるには次の手順でデザインシートをお使いください。

- ① 運用管理サーバでポリシー情報移出コマンド(mppolcollect -Aオプション付き)を用いて定義情報を出力します。
- ② デザインシートが保存されている端末ヘディレクトリごとコピーします。
- ③ デザインシートを開き、定義情報を読み込みます。

詳細な使用方法は、各デザインシートの1枚目の[使用方法]シートを参照してください。

ポリシー情報移出コマンド(mppolcollect)については、Systemwalker Centric Manager リファレンスマニュアルの「mppolcollect(ポリシー情報移出コマンド)」を参照してください。

## 3.3 注意事項

2.以降は、Systemwalker Centric Managerの定義情報をデザインシートに反映させる場合の注意事項です。

1. 設定値はお客様の運用環境等を考慮して設定する必要がありますが、本デザインシートでは設定値を決定する際の参考となるように、以下のように「設定値」欄に色づけをしています。
  - オレンジ：Systemwalker Centric Managerの主な機能で、その機能を使用するためには設定が必須です。
  - ベージュ：Systemwalker Centric Managerのオプション的な機能で、その機能を使用するためには設定が必須です。
  - ゴールド：推奨値でも動作しますが、性能・セキュリティ問題等を考慮して設定する必要があります。
  - 薄い黄：特殊な環境(クラスタ環境等)で設定が必要です。
  - 薄い水色：通常は推奨値で動作しますが、必要に応じて変更してください。
2. 一部の定義情報を読み込んだ場合、表示が“#####”になる場合があります。内容を確認するには、対象のセルにカーソルをフォーカスして数式バー(Microsoft(R) Excel上部に表示されているセル内の情報表示領域)などで確認してください。  
または、Microsoft(R) Excelの列の幅を変更して保存してください。
3. デザインシートから定義情報を読み込む場合、以前の定義情報を上書きします。この際、警告のダイアログが表示されますので必要に応じて、Microsoft(R) Excelの[ファイル]メニュー→[上書き保存]または[名前を付けて保存]を選択して、ファイルを保存してください。
4. Microsoft(R) Excel 2002/Microsoft(R) Office Excel 2003/Microsoft(R) Office Excel 2007において、特定のセルの左上隅に緑の三角形が表示される場合があります。  
デザインシートの動作には全く影響はありませんが、気になる場合は下記の設定を行って緑の三角形の表示を消してください。
  - ・Microsoft(R) Excel 2002/Microsoft(R) Office Excel 2003の場合  
Microsoft(R) Excelの[ツール]メニュー→[オプション]にて、[エラーチェック]のタグを選択し、[文字列として保存されている数値]のチェックを外します。
  - ・Microsoft(R) Office Excel 2007の場合  
Microsoft(R) Excelの[Microsoft Office]ボタン→[Excelのオプション]→[数式]を選択し、[エラーチェックのルール]の[文字列形式の数値、またはアポストロフィで始まる数値]のチェックを外します。
5. Microsoft(R) Office Excel 2007でマクロが実行できない場合は、Microsoft(R) Excelのヘルプを参照してマクロが実行できるように設定してください。

## 3.4 禁止操作

1. デザインシートを使用する場合は、以下の操作を行わないでください。  
以下の操作を行った場合は、Microsoft (R) Excelの[編集]メニュー→[元に戻す]を選択するか、[Ctrl+Z]キーを押下して速やかに復旧してください。
  - ・ 行、列の挿入
  - ・ 行、列の削除
  - ・ シートの挿入
  - ・ シートの削除
  - ・ シート名の変更
  - ・ 複数シート選択時の行の挿入
  - ・ セルの結合
  - ・ デザインシートの二重起動
  - ・ マクロの設定された他のMicrosoft (R) Excelブックを同時に開く
2. ポリシー移出コマンド(mppolcollect -Aオプション付き)により出力した定義情報を変更しないでください。  
変更した場合、デザインシートから定義情報を読み込む際に失敗することがあります。

All Rights Reserved, Copyright (C) 富士通株式会社 2005-2007.